

被災住宅の所有者である父母・祖父母等のために被災住宅の補修を支援した場合に、提出いただく書類です。下記の記入見本を参考に作成してください。
作成にあたっては、住まいの復興給付金事務局のホームページから書式をダウンロードするか、書式を切り取り、ご使用ください。

住まいの復興給付金制度

親孝行住宅再建支援申出書

記入見本

記入日 令和 元 年 5 月 7 日 a

申出者本人の情報

住所 〒 900 - 000X

宮城県〇〇市△△町 8 - 8 - 8

氏名 復興 順一 復興

b

下記に記載する父母・祖父母等（被災住宅の所有者）が居住するための住宅の再建（建築・購入または補修）を支援したことを申し出ます。

<再建した住宅の居住者（被災住宅の所有者等）の情報>

①	氏名	フリガナ フッコウ	
		氏 復興	名 のぞみ
②	再建した住宅の住所	〒 000 - 0000 千葉県〇〇市△△町 1 - 1 - 1	
		千葉〇〇ビューマンション B棟503	
③	生年月日	明治・大正・ 昭和 ・平成 22 年 1 月 4 日	
④	申出者との続柄 <small>※直系尊属であること*</small>	<input type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他()	
		<small>*直系尊属とは、申出者の祖先など先の世代にあたる人たちのうち、父母、祖父母らの血筋が直接つながっていることをいいます。（配偶者の直系尊属や、養祖父母も含まれます。）</small>	

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。
 第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。
 ※申出者は、本制度または国土交通省の「住まい給付金」制度と重複して給付申請することはできません。

事務局使用欄（申請者は記入不要）

令和元年5月版

- a この書類を作成した日付を記入してください。
- b 申出者の郵便番号、住所、氏名を本人が記名・押印してください。押印は、実印以外の認印、スタンプ式ネーム印でも可能です。電子印鑑は使用できません。
- c 被災時点の被災住宅の所有者等で補修した被災住宅に居住する者の情報（氏名、フリガナ、住所、生年月日）を記入してください。
- d 申出者との続柄について、該当する項目にチェックをしてください。

親孝行住宅再建支援申出書

記入日 令和 年 月 日

申出者本人の情報

住 所 〒 -

氏 名

印

下記に記載する父母・祖父母等(被災住宅の所有者)が居住するための住宅の再建(建築・購入または補修)を支援したことを申し出ます。

<再建した住宅の居住者(被災住宅の所有者等)の情報>

①	氏 名	フリガナ	
		氏	名
②	再建した住宅の住所	〒 -	
③	生年月日	(明治) (大正) (昭和) (平成)	年 月 日
④	申出者との続柄 ※直系尊属であること*	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母 <input checked="" type="checkbox"/> 祖父 <input checked="" type="checkbox"/> 祖母 <input checked="" type="checkbox"/> その他()	

*直系尊属とは、申出者の祖先など先の世代にあたる人たちのうち、父母、祖父母らの血筋が直接つながっていることをいいます。(配偶者の直系尊属や、養祖父母も含まれます。)

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。

第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

※申出者は、本制度または国土交通省の「すまい給付金」制度と重複して給付申請することはできません。

事務局使用欄(申請者は記入不要)